

タテログ ユーザーマニュアル

- インストール手順
- 報告書変換
- 注意点

インストール手順

手順①

スラックのオープンチャンネル【#pj_タテログコミュニティ】に参加し、所属部署、名前、自分のipadのApple IDの投稿をお願いします。

#pj_タテログコミュニティ
🌟 1 | トピックを追加

10月6日 (火) 📅

おはようございます！
all generalにも書かせて頂きましたが、この度、タテログアプリと一緒に開発してくれるメンバーを募集することになりました！

開発メンバーと言ってもプログラミング等をしていただくわけではなく、「こんな機能が欲しい」「ここが使いにくい...!」「この動き気に入った!」等、意見や感想を出していただくテストメンバーの募集となります。

■タテログって何？
iPadで使える野帳・報告書作成アプリです。
PDFの図面を取り込み、図面への調査事象の書き込みをスムーズに行える機能や、書き込み後の速報や報告書データへの出力機能を搭載しております。今年からa版として一部の社内の方に利用していただき本格開発をはじめました。

■なぜ社内でテストメンバーを募集するの？
タテログは、ジャストが抱える「調査業務の課題を100%解決する」ために開発を進めているアプリです。
市場に出ている既製のアプリでは、残念ながらジャストの現場ニーズを完全に満たすことはできていません。
ジャストの調査業務は多岐にわたりかつ独特なので、既製品のアプリではかゆい所に手が届かないことが多いのが現状です。
そのため、「ジャストの、ジャストによる、ジャストのためのアプリ」を開発したいと考えました。

■どうやったらテストメンバーになれるの？
Slackに「タテログコミュニティ」のオープンチャンネル（#pj_タテログコミュニティ）を作成しました。
そちらにご参加ください。
アプリのインストール方法・使い方は参加後ご案内いたします。
必要な環境は以下の通りです。
・iPad（通常・Pro・Airいずれも可）
・OfficeをインストールしたWindowsPC
部門や営業などでの制限はありません。
ご興味がある方は、ぜひご参加ください！

■テストメンバーになったら何をすればいい？
コミュニティのチャンネル（#pj_タテログコミュニティ）にて、タテログの使用後の感想をどんなに投稿してください。
そちらを元に、開発・アップデートを進めてまいります。

所属：調査診断事業部
名前：タテログ太郎
Apple ID：00000000

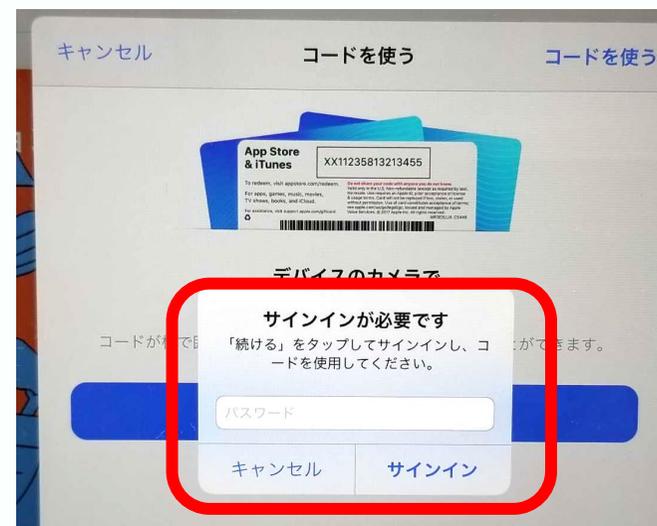
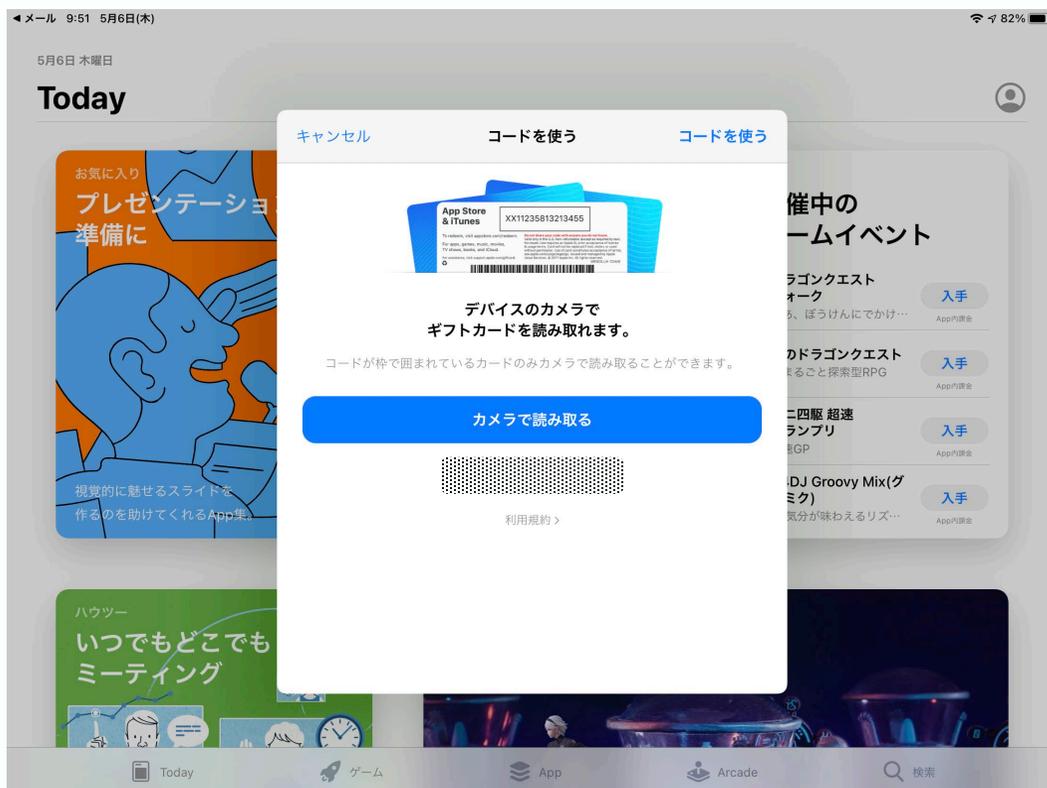
調査診断部チャンネル
ではないので、注意を
お願いします。

記入例

所属：調査診断事業部
名前：タテログ太郎
Apple ID：00000000

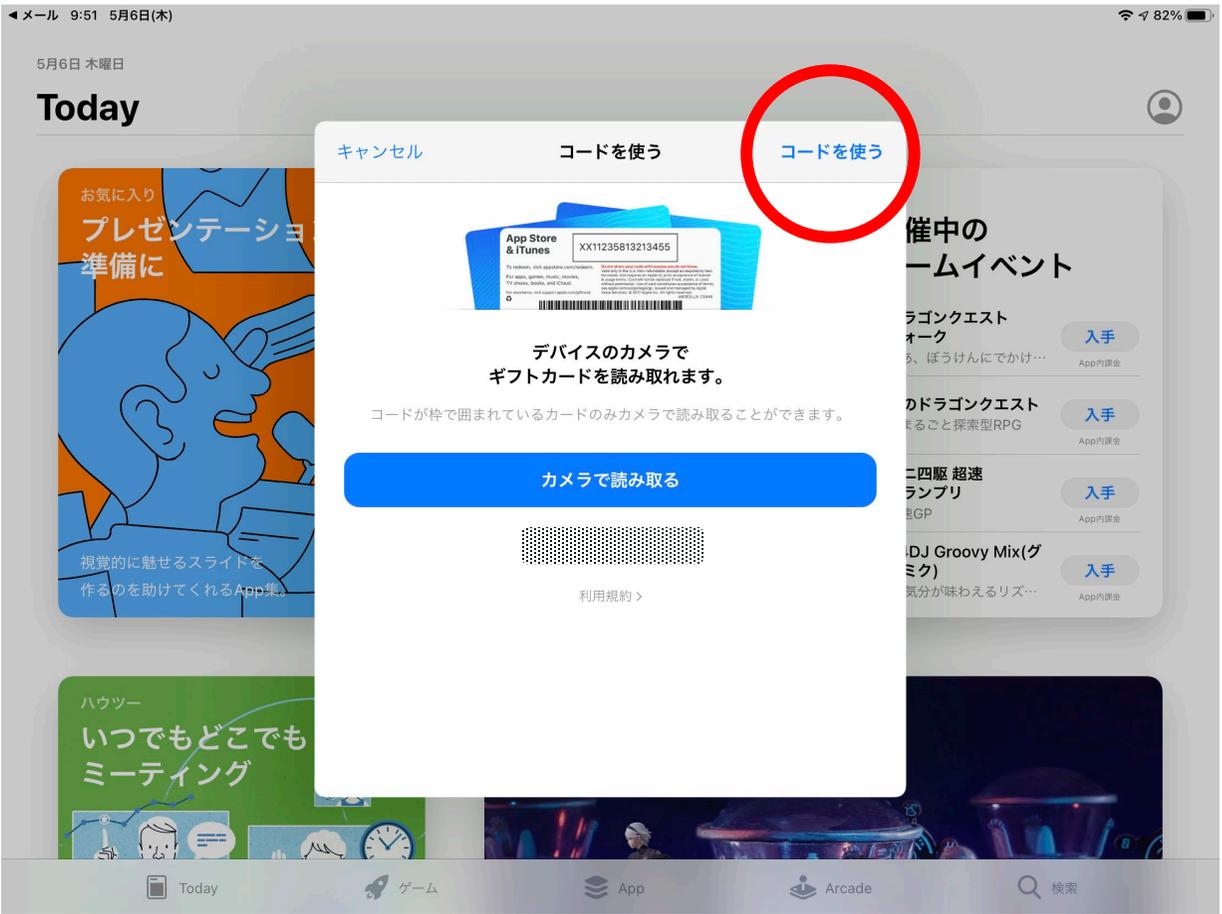
手順②

イノベーション企画部より、slackのダイレクトメッセージにてインストールのためのLinkをお送りします。クリックすると、左下の画面が立ち上がります。しばらくすると、「サインインが必要です」というポップアップが出てくるので、AppleIDのPWを入力して、「サインイン」をクリックしてください。



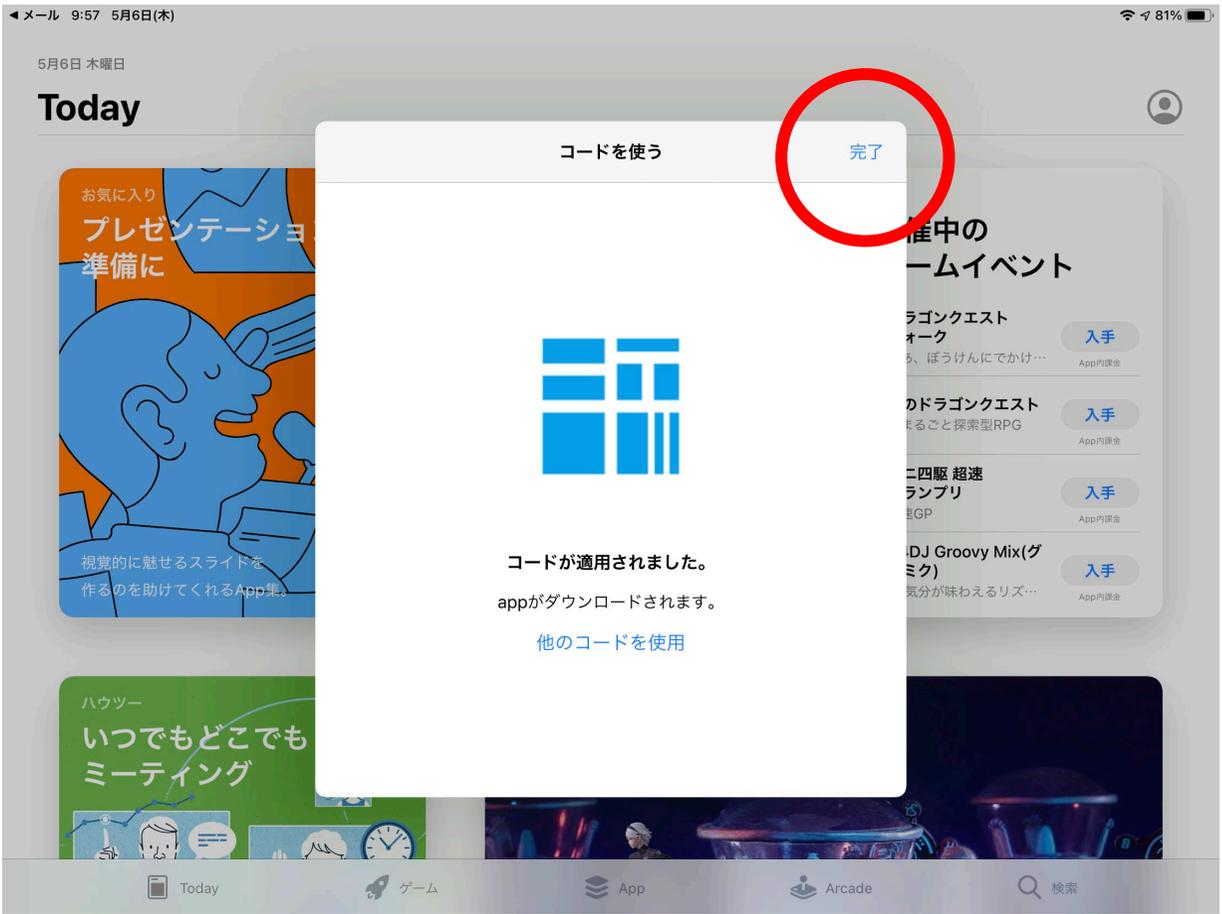
手順③

「コードを使う」をクリックしてください。



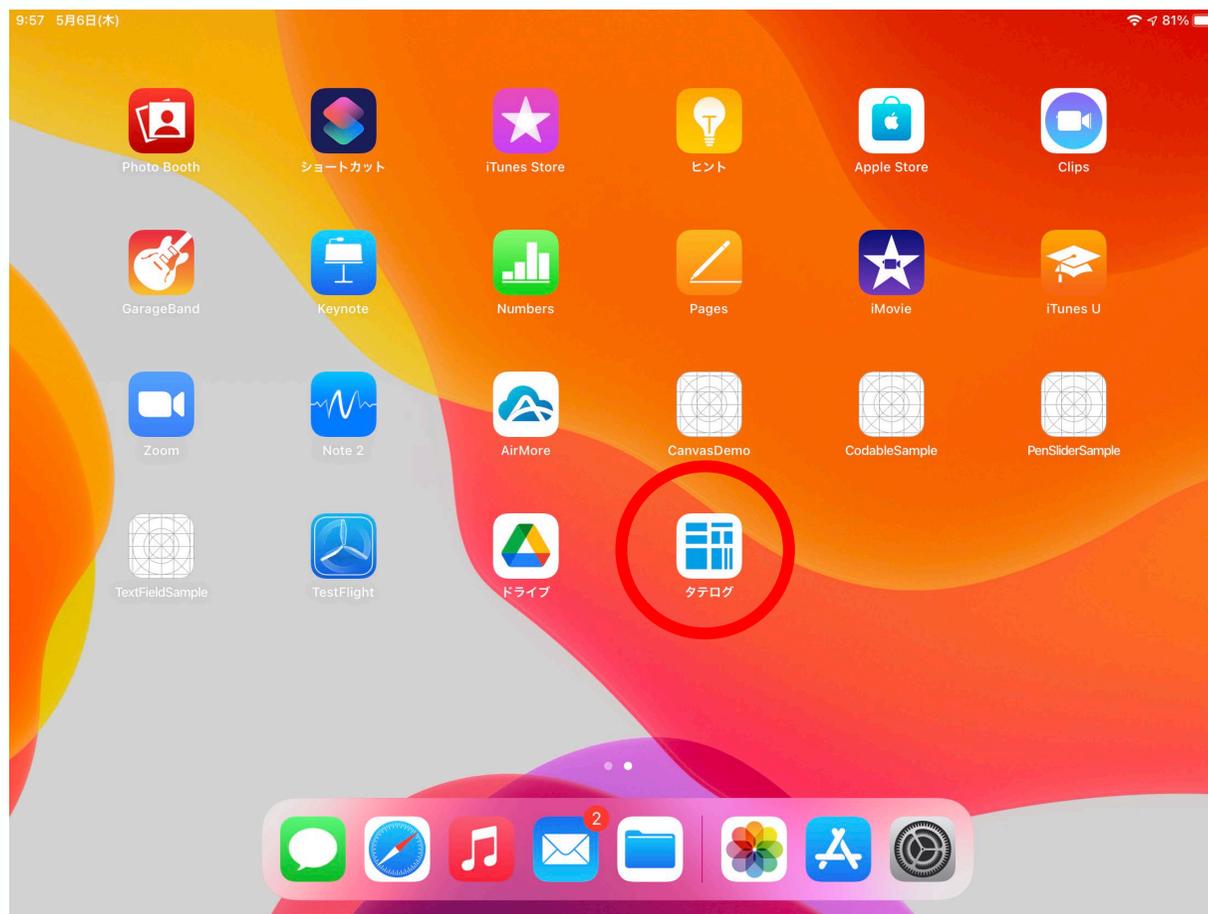
手順④

「完了」をクリックしてください。



手順⑤

タテログのインストールが完了しました。トップ画面に追加されています。



操作画面解説

■ 1.ファイル選択画面

タテログ起動時に表示される画面



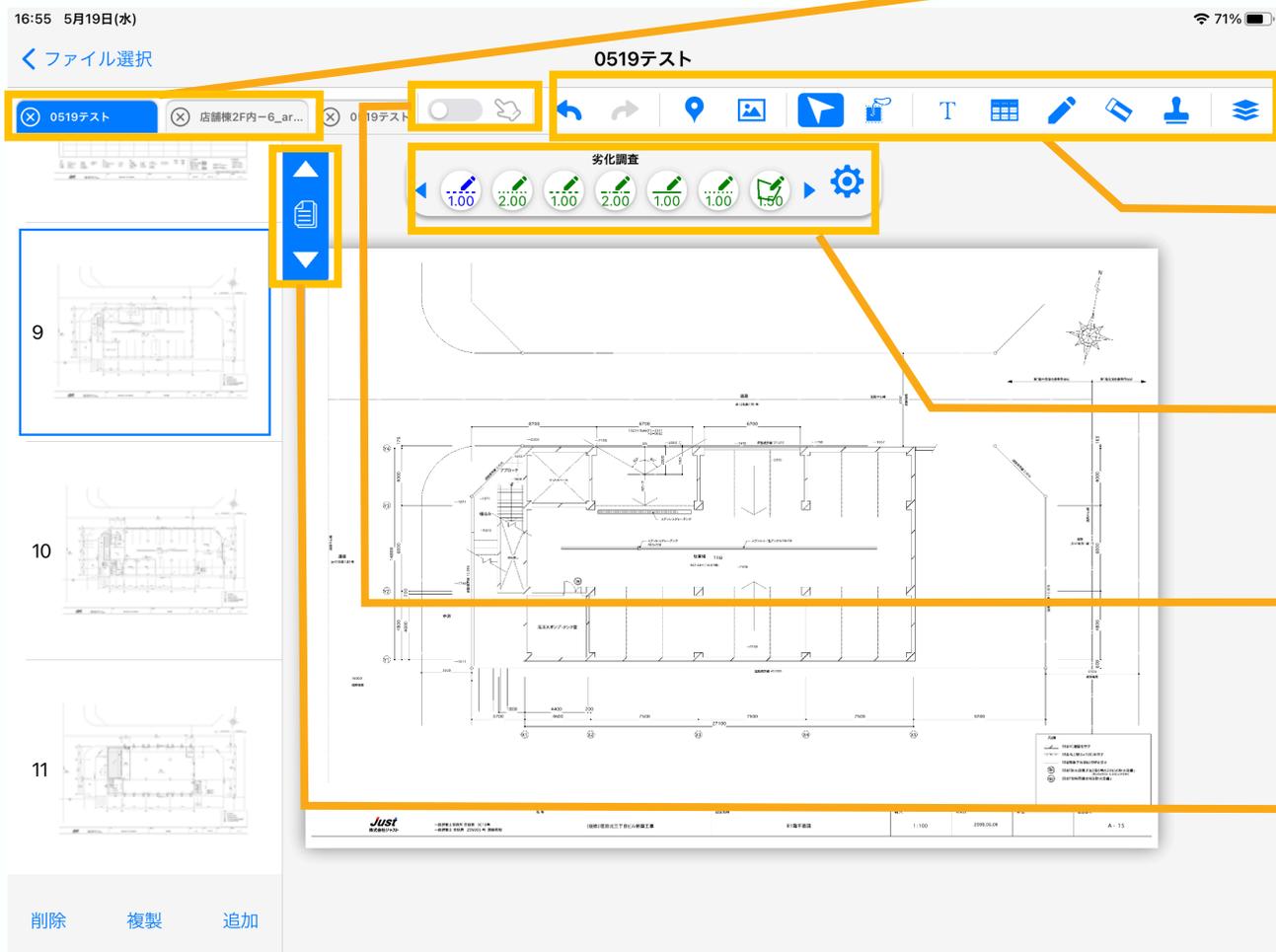
①「新規追加」ボタン

②既に追加されているファイルは、「新規追加」ボタンの横に一覧で表示

ファイルの長押しで、
「PDF出力」
「データ出力(.ttlg)」
「データ出力(.zip)」
「写真番号出力(.csv)」
「複製」
「削除」
「名前変更」の選択が可能

■ 2.描画面面（キャンバス）

ファイルを開いた後に開く画面



①タブメニュー：
現在開いているファイルが表示

②ツールメニュー：
使用できるツールの一覧

③ペンセットメニュー：
よく使うペン種を登録できる
ペンでドラッグすると移動が可能

④手書きモード切替え：
描画を手で行いたいとき、スイッチを切り替える

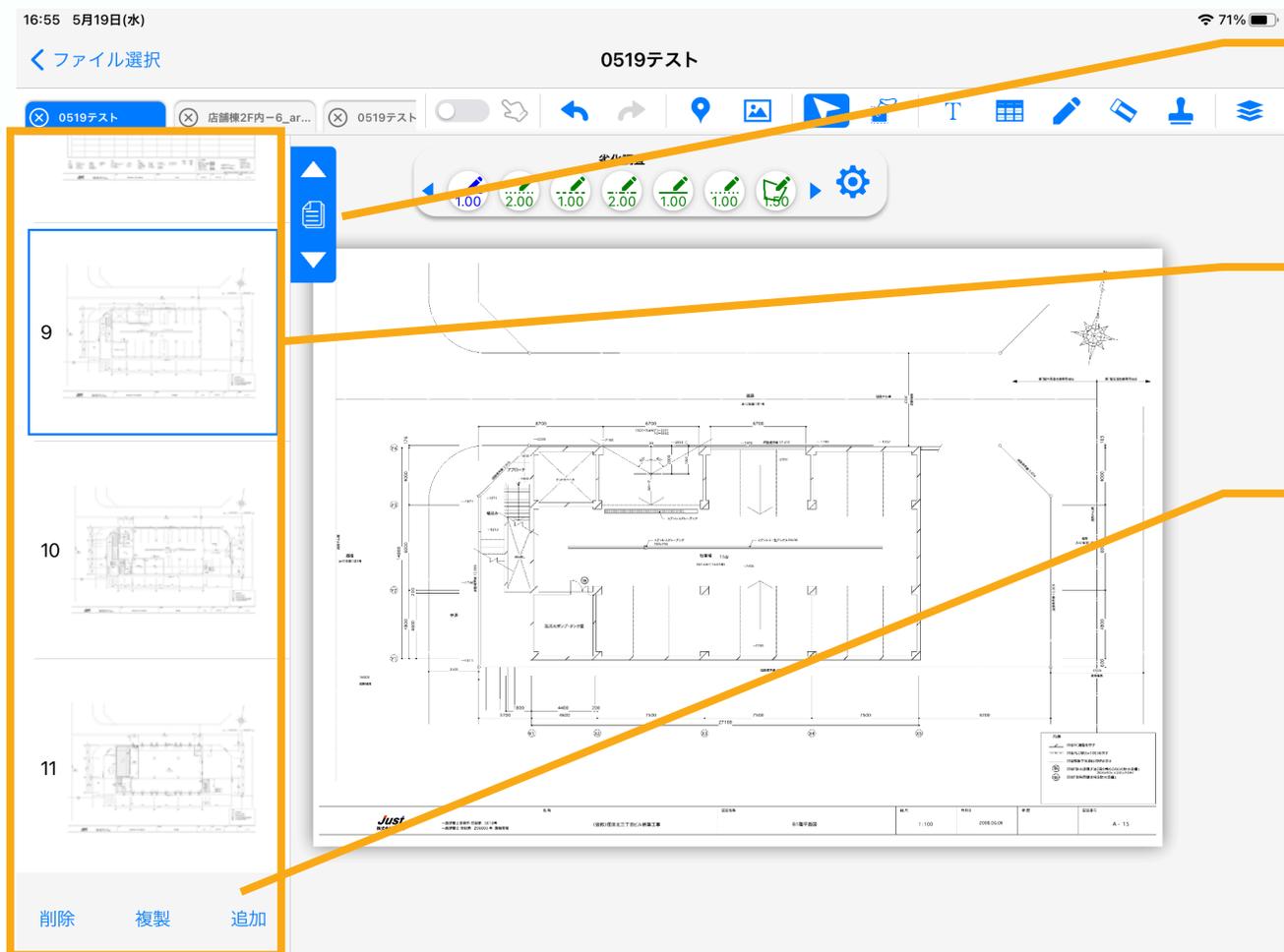
⑤ページ管理メニュー：
ファイル内にあるページを一覧表示

■ 2.描画面面（キャンバス）：②ツールメニュー詳細

アイコン	機能名	機能説明
	Undo（取り消し）	1個前の操作に戻す
	Redo（やり直し）	1個先の操作に進む
	撮影位置ツール	写真撮影した場所と撮影した写真番号を登録する
	ファイル挿入	iPad内の画像ファイルまたは写真を撮影して挿入する
	ダイレクト選択	キャンバス内のオブジェクトを単一または連続で選択する
	投げ縄ツール（全体一致）	オブジェクトの全体を囲って複数選択する
	投げ縄ツール（部分一致）	オブジェクトの一部を囲って複数選択する
	テキストツール	テキストを入力する
	番号付きリストツール	番号付きリストを作成する
	描画ツール	ペン・図形・{} のオブジェクトを描画する
	消しゴムツール	メモペンで記載したものを消去する
	凡例ツール	調査の凡例をスタンプで挿入する
	レイヤーツール	レイヤーの表示非表示を選択する

■ 3. ページ選択画面

ファイルを開いた後、またはページアイコンをクリックすると開く画面



① ページ一覧のサムネをクリック、または「▲▼」クリックでページが切り替わる

② ページの入れ替えは、入れ替えたいページのサムネイルを長押しし、ドラッグで移動する

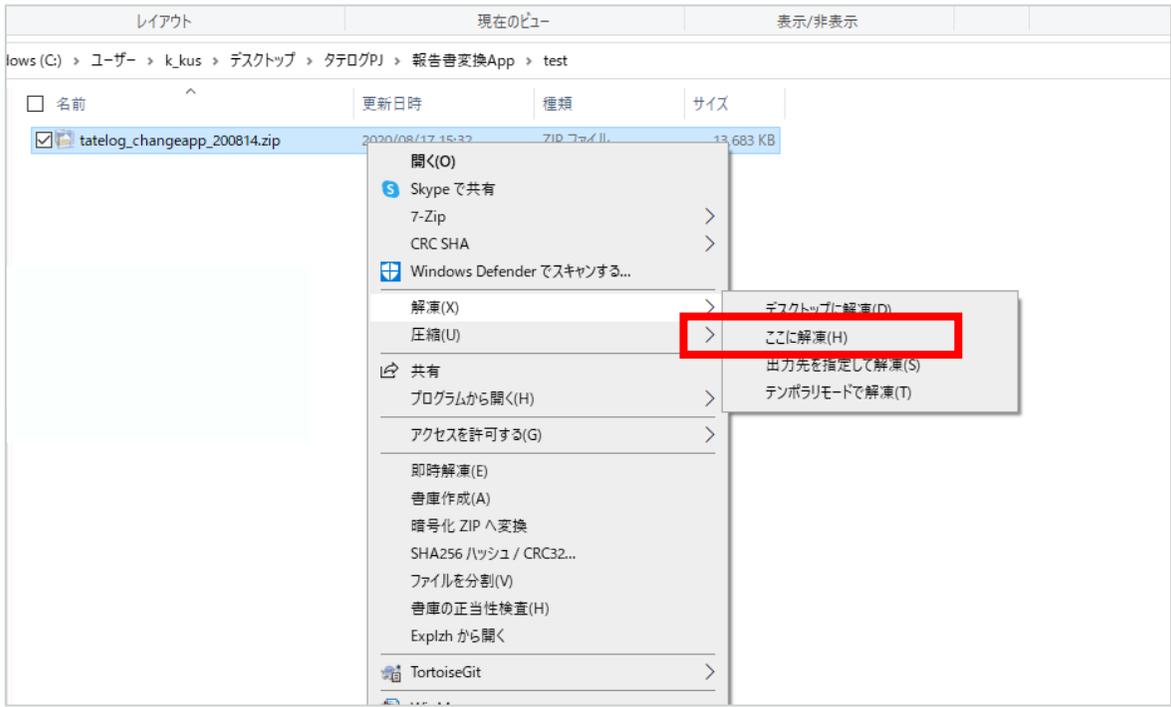
③ ページ下部のボタンで選択中のページに対して削除・複製・追加が可能

報告書変換

タテログで作成した野帳データをワードファイル
(.docx) に変換する手順の案内

1. 報告書変換Appと.NET Coreのインストール
2. 利用方法

■ 1.報告書変換Appと.NET Coreのインストール



<https://m.just-ltd.co.jp/section/tateolog/>からダウンロードし報告書変換アプリのzipファイルを解凍

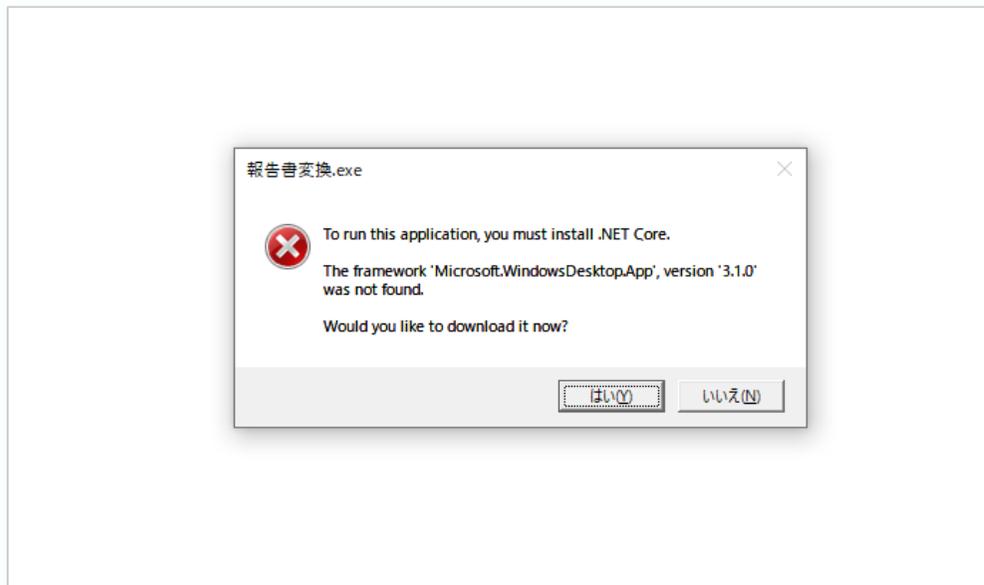
※解凍先は適宜選択してください

■ 1.報告書変換Appと.NET Coreのインストール

WordApi.dll	2018/05/20 16:13	アプリケーション拡張	1,843 KB
WordApi.xml	2018/05/20 16:13	XMLドキュメント	5,253 KB
報告書変換.deps.json	2020/08/14 13:17	JSON File	40 KB
報告書変換.dll	2020/08/14 13:17	アプリケーション拡張	98 KB
報告書変換.exe	2020/08/14 13:17	アプリケーション	193 KB
報告書変換.pdb	2020/08/14 13:17	Program Debug D...	10 KB
報告書変換.runtimeconfig.dev.json	2020/08/14 13:17	JSON File	1 KB
報告書変換.runtimeconfig.json	2020/08/14 13:17	JSON File	1 KB

「netcoreapp3.1」というフォルダが作成されたら、「報告書変換.exe」をダブルクリック

※拡張子が表示されていない場合は、タテログの青いアイコンが表示されているファイルをダブルクリックしてください



「.NET Core」という必要なファイルのインストールを促す警告が表示されるので「はい」をクリック

■ 1. 報告書変換Appと.NET Coreのインストール

Download .NET Core 3.1 Runtime

The runtime includes everything you need to run existing .NET Core and ASP.NET Core applications

Windows

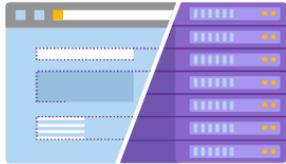


Run desktop apps

Want to run an app that uses .NET Core on your Windows computer? Install the .NET Core Desktop Runtime.

Download x64 Download x86

Linux



Run server apps

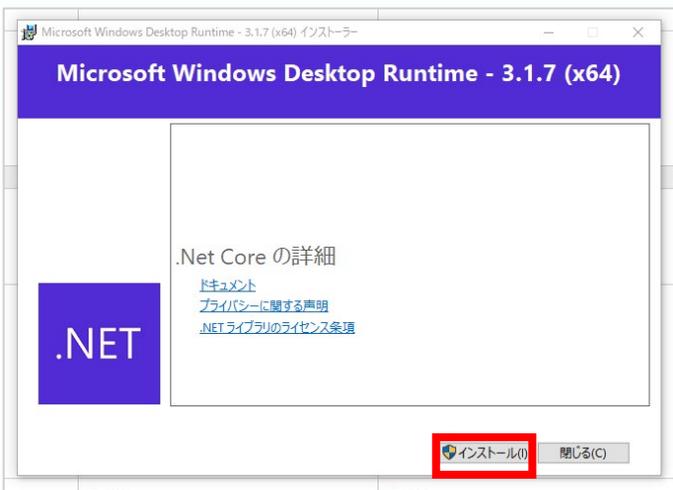
Are you a system administrator wanting to deploy .NET Core and/or ASP.NET Core applications on a server?

The ASP.NET Core Hosting Bundle includes the .NET Core runtime and ASP.NET Core runtime. If installed on a machine with IIS it will also add the [ASP.NET Core IIS Module](#).

Download .NET Core 3.1 Runtime
という英語のサイトが表示されたらページ内の「Download x64」から「windowsdesktop-runtime-3.1.7-win-x64.exe」をダウンロード

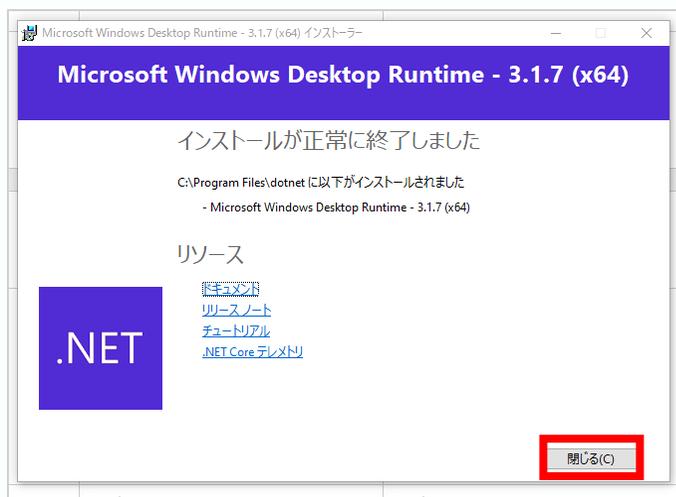
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックして、手順に従ってインストール

■ 1.報告書変換Appと.NET Coreのインストール



ダウンロードしたファイルをダブルクリックして.NET Coreをインストールをクリック

※各手順にてコンピュータに変更を加える警告が出た場合は、問題ないので「はい」をクリック

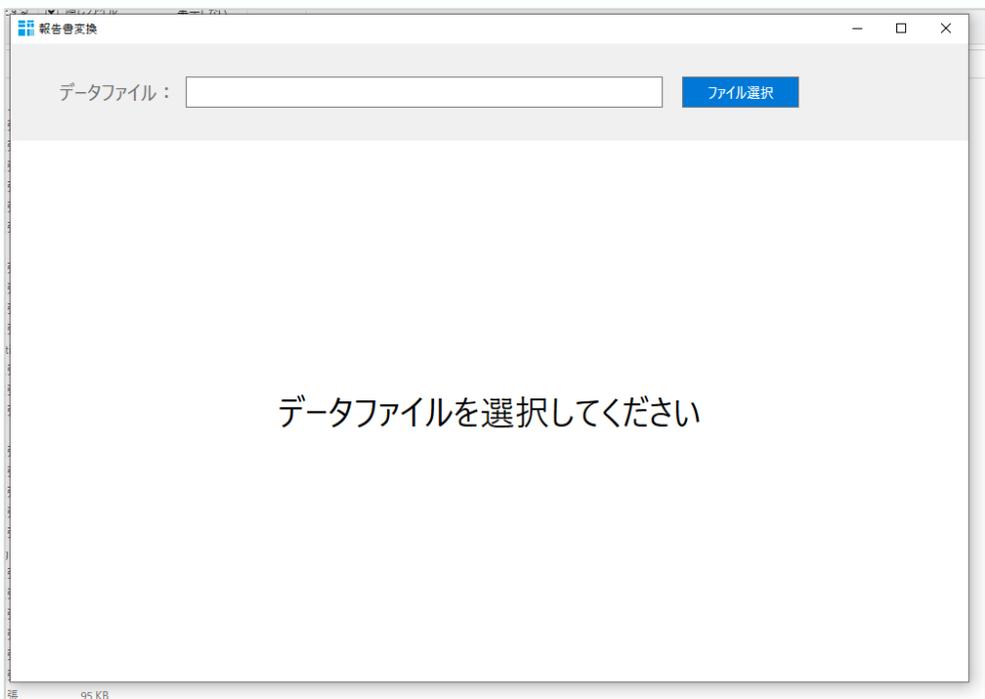


インストールが完了したら、閉じるボタンをクリック

1. 報告書変換Appと.NET Coreのインストール

WordApi.dll	2018/05/20 16:13	アプリケーション拡張	1,843 KB
WordApi.xml	2018/05/20 16:13	XML ドキュメント	5,253 KB
報告書変換.deps.json	2020/08/14 13:17	JSON File	40 KB
報告書変換.dll	2020/08/14 13:17	アプリケーション拡張	98 KB
報告書変換.exe	2020/08/14 13:17	アプリケーション	193 KB
報告書変換.pdb	2020/08/14 13:17	Program Debug D...	10 KB
報告書変換.runtimeconfig.dev.json	2020/08/14 13:17	JSON File	1 KB
報告書変換.runtimeconfig.json	2020/08/14 13:17	JSON File	1 KB

再度「報告書変換.exe」をダブルクリックすると、変換用アプリが起動します



■ 2.利用方法

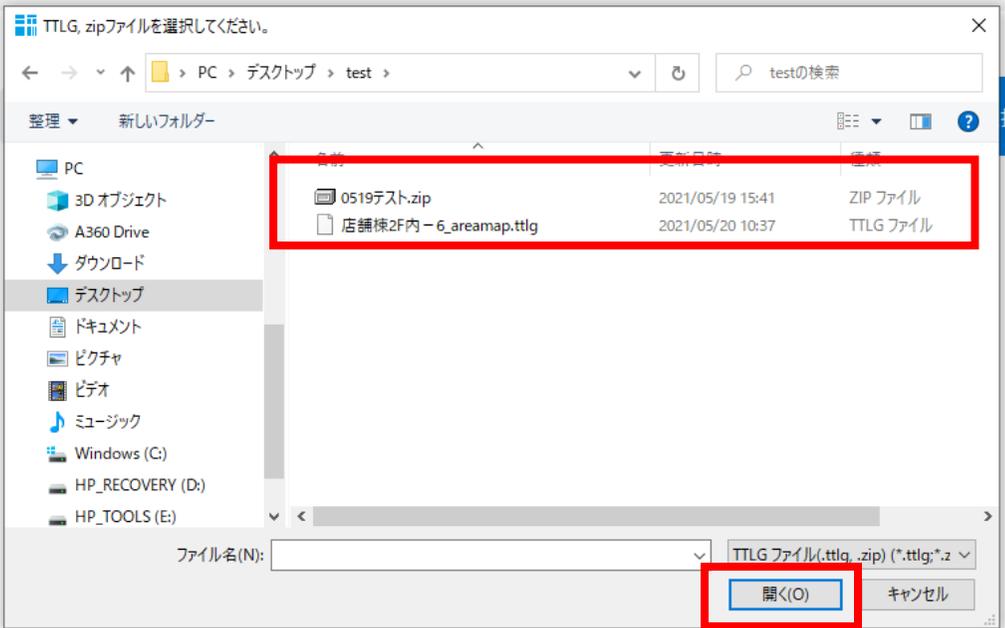
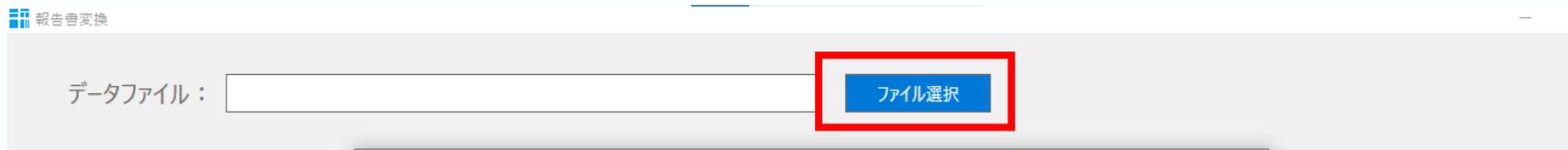


タテログのファイル選択画面で作成したファイルを長押しし「データ出力(.ttlg)」か「データ出力(.zip)」をタップして出力。

出力したファイルはiCloudやSlack等を利用し、WindowsPCへ送付してください。

※Slackを使用する場合は、ttlgファイルは送付できないため、zipファイルで出力してください。

■ 2.利用方法



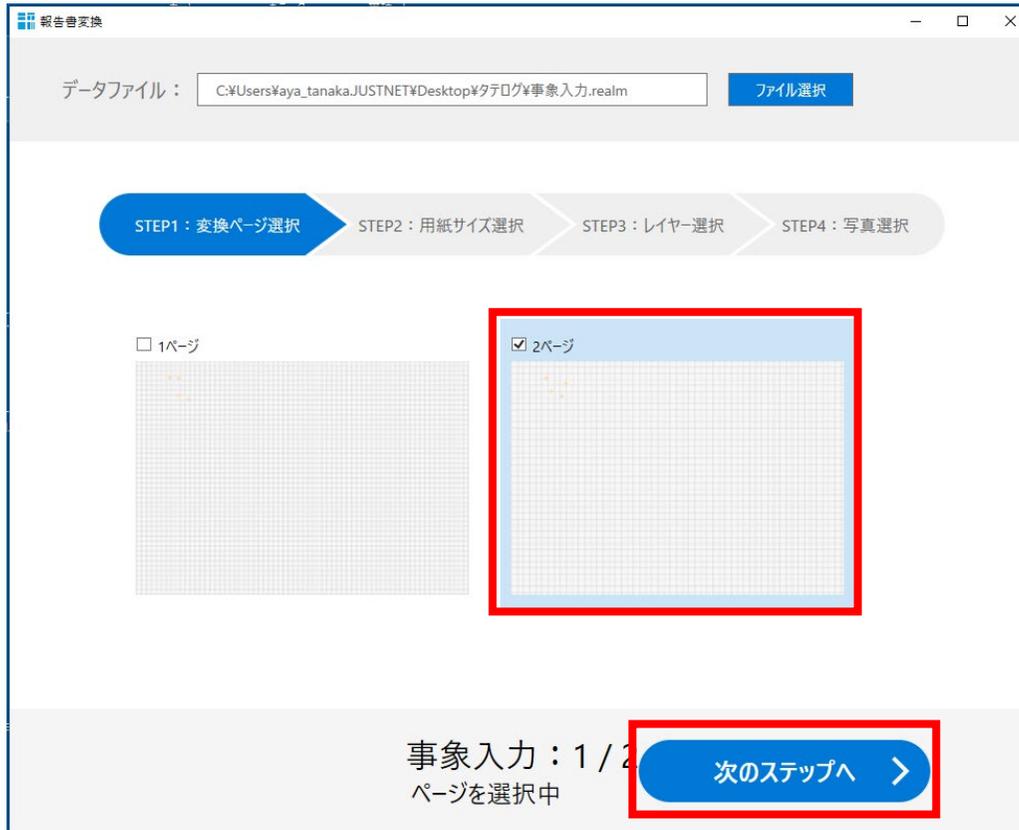
報告書変換アプリの「ファイル選択」から、出力したttlgファイル、もしくはzipファイルを選択し、読み込む。

← 前のステップへ

ページを選択中

報告書へ変換 >

■ 2.利用方法



STEP1でワードファイルに変換するページを選択し、「次のステップへ」をクリック

※出力するページはタテログで記入したページのみチェックがついています。
タテログで記入したページ以外も返還対象にする場合は、チェックを追加してください。

■ 2.利用方法



STEP2で変換対象の用紙サイズを選択し、次のステップへ
現在はA3、A4、縦、横を選択できます。

■ 2.利用方法

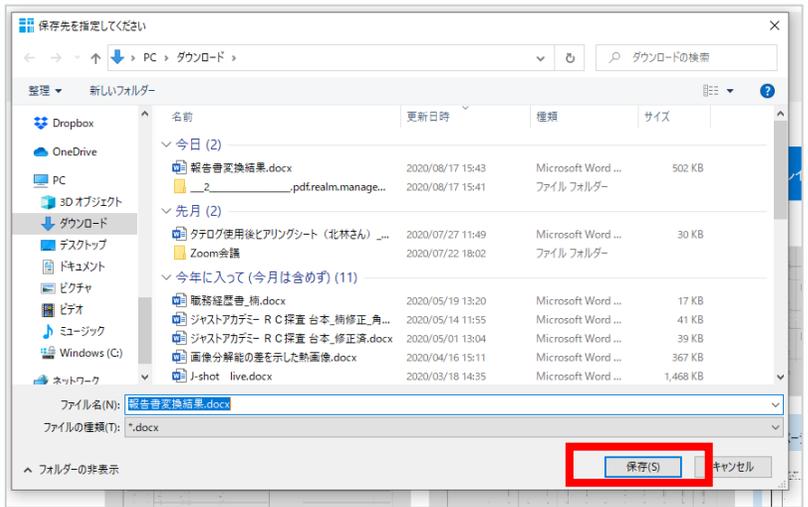


STEP3でワードファイルに変換するレイヤーを選択し、「報告書へ変換」をクリック

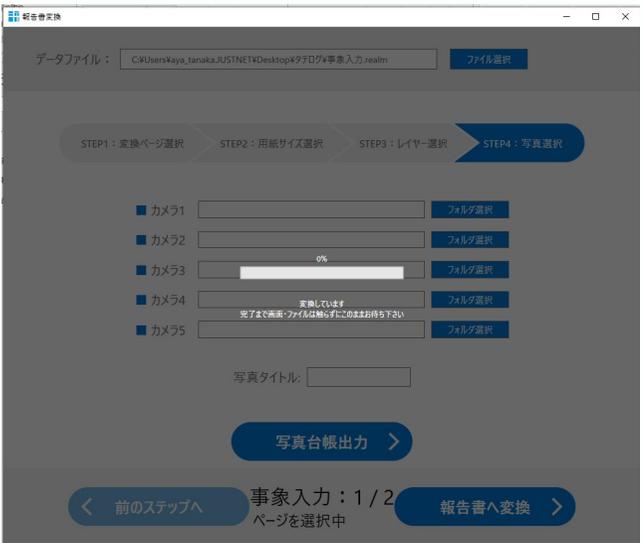
■ 2.利用方法



2.利用方法

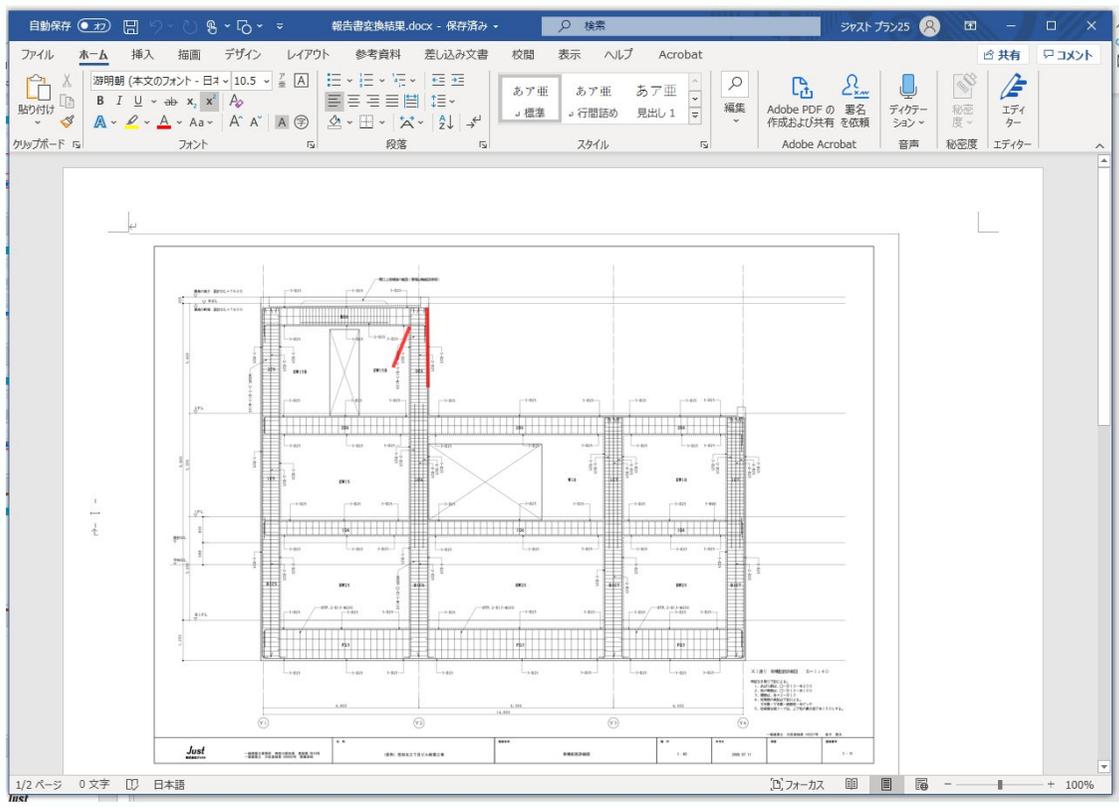


保存先を選択し、変換作業を開始します



保存中は、ファイルやアプリを操作しないでください

■ 2.利用方法



保存された「.docx」ファイルが開きますので、タテログで作成した野帳データが、変換されていることを確認。

注意点

■ 注意点

- アプリのクラッシュが発生した場合は、クラッシュ後に表示されるレポートの送信をお願いします。（レポート送信方法は次ページ記載。）
レポートの送信ができない場合や詳細の追加がある場合は、Slackのコミュニティチャンネルへ情報の投稿をお願いします。
- 今回のバージョンでは、iOS14での動作は保証していません。
iOS13以前のバージョンをご利用中の方は、OSアップデートを実施の上ご利用ください。

■ 注意点 レポート送信方法

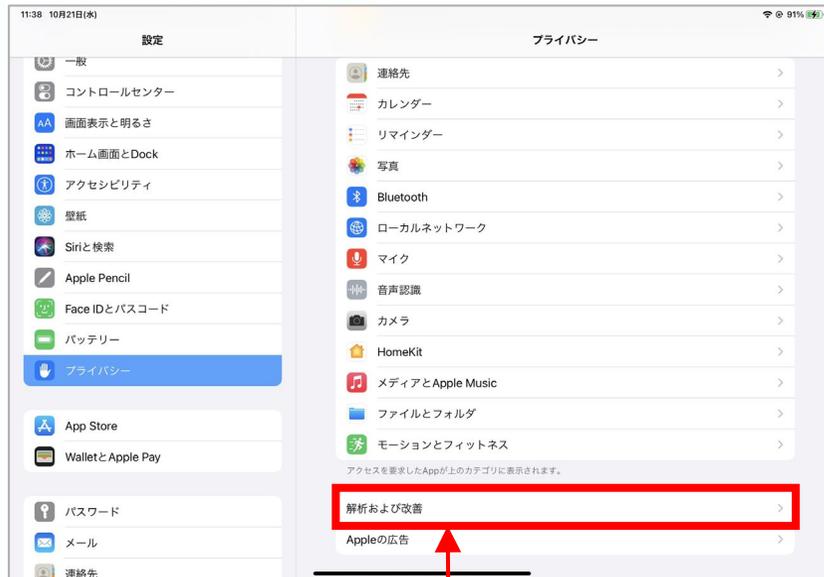


① 「“タテログ”がクラッシュしました」のポップアップが表示されたら、「共有」をタップ

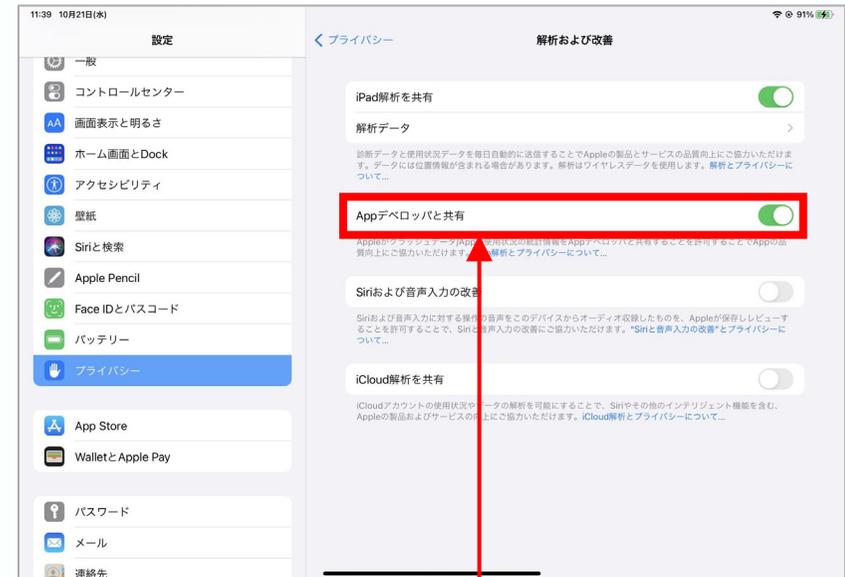


② 「Appがクラッシュする前に何がありましたか？」に直前の動作を記入し、右上の「送信」をタップ

■ 注意点 解析データの共有方法



① 「解析および改善」をタップ



② 「Appデベロッパと共有」が ONになっていることを確認